

仕事内容

私は、福祉型障害児入所施設中井さくら園で児童指導員として勤務しています。主な仕事内容は、園で生活している利用児の食事や排泄、入浴などの日常生活の支援を行うことです。日中には学校に通うため、送迎支援や学校の先生との連絡調整も行っています。また、日々の生活を楽しくしてもらうために園周辺の散歩やスポーツ活動、お買い物、創作活動などの余暇活動を定期的に行っています。その他にも、外出や調理実習、誕生会、季節の行事も計画しています。日頃から職員同士で情報を共有し、一人ひとりの特性にあった支援ができるように試行錯誤しながら工夫して行っています。

仕事の魅力

私が所属している児童部の利用児は、これから自宅に戻っての生活や成人施設の入所、グループホームの利用といった道を歩むことになります。そのため、それぞれの進路に向け、社会生活を送る上でのマナーや決まりごとを身につけながらできることを増やし、良いところを伸ばしていくような支援を行っています。このような支援を行っている時、職員の関わりで良い変化が生まれたことが分かったり、利用児の成長した部分を感じたりすることがあります。このような場面に間近に遭遇すると、仕事のやりがいを感じます。また、成人部の利用者の方とも関わる機会があります。コミュニケーションが難しい方がほとんどですが、何度か関わっていくうちに相手の伝えたいことを少しでも汲み取れるようになった時は嬉しく思います。さらに、豊かな表情を見ることができ、新しい一面を知ることができることがあります。このような時に感じる楽しさや嬉しさが味わえるのは、直接利用者の方と関わる福祉職ならではの魅力なのではないかと思います。

当組合を目指す人へのメッセージ

私は大学時代に福祉を学んできましたが、介護の知識はほとんどなく、障害のある方と関わる機会も多くはありませんでした。初めは分からないことだらけで戸惑い、不安に思うこともありました。しかし、上司や先輩職員が一つひとつ丁寧に教え、支えてくださるおかげでできることが増え、楽しく働くことができます。未経験の方でも興味のある方は是非見学にお越しください。お待ちしております。



(余暇活動)



(余暇活動)